

# 思いやりの心

人はだれでもやさしい思いやりの心をもっています。  
思いやりの心とは、どんな心でしょう。

こまっている人がいたら、  
たす  
**助けたいと思う心**



こまっている人がいたら  
声をかけよう。



お年よりに  
せき  
席をゆずろう。

# をさがそう

さあ、あなたの心の中にある思いやりの心をさがして、○の中に書きこんでみましょう。

よろこ  
喜んでいる人がいたら、  
いっしょに喜びたくなる心



たん生日をむかえた友だちに、  
いわ  
お祝いの手紙を書こう。



がんばってやりとげた人に、  
はく手をしよう。

わたしの心の中にもあります。

かな  
悲しんでいる人がいたら、  
気づかおうとする心



さびしい思いをしている人を  
あそ  
遊びにさそおう。



な  
泣いている人に  
声をかけよう。

わたしの心の中にもあります。

三つの心があると、  
自分もまわりの人も、  
え顔でいっぱいになります。

しょくぶつ どうぶつ  
植物や動物にも、  
思いやりの心を広げていきましょう。



# 身につけよう 人の心を感じる力

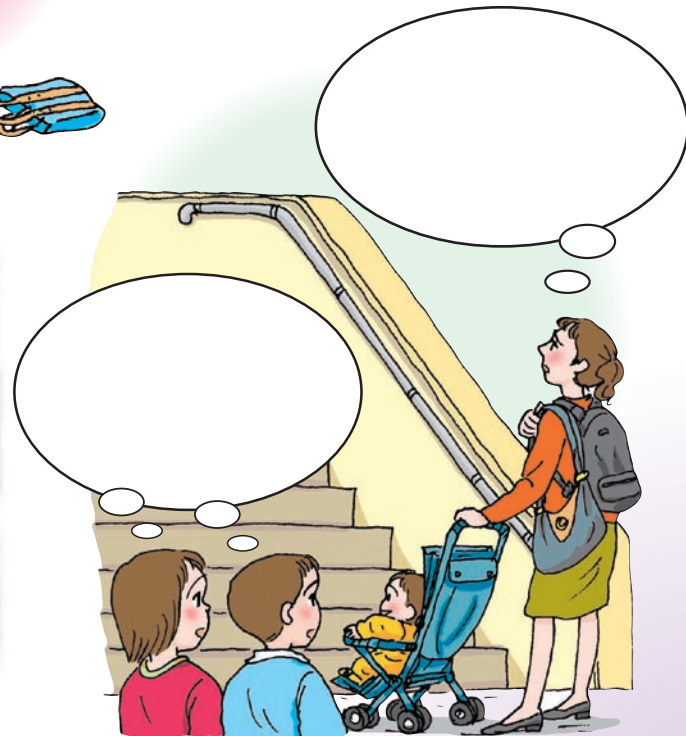
思いやりの心を育てていくひけつは、  
**まわりの人の心を感じ取れるようになること**です。

自分のまわりにいる、こまっている人、悲しんでいる人、  
喜んでいる人の心を感じ取るために心の目をしっかり開きましょう。



この人たちの  
気持ちが分かりますか。

の中にあなたが感じた、  
人の気持ちを書き入れましょう。



# 親切は みんなの喜び

まわりの人の心を感じ取り、思いやりの心を行動にうつすことを、  
**親切にする**と言います。

親切にすれば、まわりの人も自分もうれしくなります。

あなたが進んで行った親切には、どんなことがありますか。

	だれに	どのようなときに	どのように
(例)	かさをわすれた人	急に雨がふってきたとき	自分のかさに入れてあげた

三年

四年

親切にしてもらってうれしかったことに、どんなことがありますか。

	だれから	どのようなときに	どのように
三年			
四年			

家の人から  
メッセージをもらおう。